

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
670	農地流動化地域総合対策事業	01	一般会計		
		06	農林業費		
基本施策	42	持続的で個性的な農林業を实践する。	01	農業費	
			03	農業振興費	
担当部課名	産業振興部 農林政策課		104	地域農政推進対策事業	
作成者氏名	光岡 菊郎	連絡先	22-9666	細々目	01
					農地流動化地域総合対策事業

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)					
	伊賀北部農業振興協議会の広域担い手センター部会担い手、認定農業者	広域的な担い手及び集落営農組織が育成され、農地の効率的利用が図られます。					
本年度事業内容	伊賀北部農業振興協議会の広域担い手センター部会活動費の助成						
開始年度	平成	年度	終了年度	平成	年度	根拠法令・要綱等	農業経営基盤強化促進法

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.05	0.05	0.05
	人件費合計(A)	360	360	360
②支出内訳(千円)	事業費(B)	1,265	912	912
	負担金補助金	912	912	912
	使用料及び賃借料	353		
	その他			
合計(A+B)		1,625	1,272	1,272
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金			
	地方債			
	受益者負担			
一般財源	1,625	1,272	1,272	
上記①～③に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
活動助成	千円	912	912	912			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
農地保有合理化事業	伊賀北部農協が実施する農地の保有合理化による利用権設定件数を指標としました。	件	58 目標 (60)	60	60
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

伊賀北部農業振興協議会の部会である広域担い手センターの活動に対して旧市町村から合併後伊賀市として継続して助成しています。担い手の育成や広域的な農地の利用調整に対し寄与しています。なお、今後遊休農地の拡大等に対応するためさらに担い手の育成を図る必要があります。

評価	必要性	4	伊賀北部農協管内の担い手の育成並びに広域的な農地の利用集積のあっせん等経営規模拡大と農業経営基盤の強化が図られました。今後さらに担い手の育成を図る必要があります。	総合評価 A
	有効性	4		
	達成度	3		
	効率性	3		